



eltole
少女交錯

エルといら少女の物語

R18 成年向け

18歳未満の購入・閲覧等は禁止



for ADULT ONLY

presented by eltole

エルといら少女の物語 X8



エルという少女の物語X8

えるというしょうじょのものがたりえつくすはち

エステナ歴1290年、
北方大陸カルサスで数年前に覇権を確立していた『神聖ヴァレスティン＝エステナ皇国』は、
大軍の通行が困難とされていたエルス地峡を渡り、
突如南方大陸ラーカディアに攻め込んできた。
こうして、後に『エステナ降臨戦争』と呼ばれる大戦争の時代の幕が開けた。

ラーカディア大陸の北部に位置する二大国家『フォルシア自由国』と、
『ゼクジア帝国』が、相争う状態にあり、疲弊していたこともあって、
優勢な軍事・技術力を持つヴァレスティンの前に両国は相次いで敗北し、
混乱の末に滅亡してしまう。

ラーカディア大陸北部に広大な占領地を得たヴァレスティンは、
その後も進軍を続け、ラーカディア諸国民のエステナ教への改宗強制、
『墮天使』とされるエルヴ(ハーフエルフ)の捕獲などが始まる。

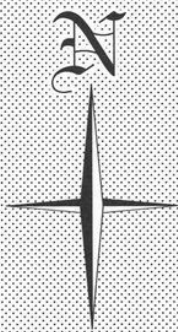
一方、ヴァレスティンによるラーカディア征服が始まった頃、ラーカディア南部では、
フォルシア自由国への救援に向かい、本国が手薄になっていたレオン王国が、
隣国で同盟国のベルナ王国の裏切りによって滅ぼされ、王統が途絶えてしまう事態が生じる。
レオン王国の遺臣や生き残りの騎士たちは、南方に逃れ、レオンレムリアル公国として、
ヴァレスティンに滅ぼされた同盟国から逃れてきたものなどを受け入れ、
少しずつ力をつけていくことになる。

そして、エステナ歴1292年、
仇敵ベルナ王国を打ち破っていたレオンレムリアルと、
ラーカディア南方へ進軍してきたヴァレスティンがカイネスベルグ丘陵で激突、
暑いラーカディア南部に不慣れな上、長駆で疲弊していたヴァレスティン軍は、
ヴァレスティンの新式軍を参考にしていたレオンレムリアルの軍に敗北。

エステナ降臨戦争におけるヴァレスティンの初敗北となったこの会戦を契機に、
その征服活動は転換点を迎えることになる。

カルサス大陸

エステナ歴1297年



- ヴァレスティン本国
- ヴァレスティン占領地及び勢力圏
- ▨ レオンレムリアルの勢力圏
- 1289年時点の主な国の勢力圏 (↑は滅んだ国)
- ヴァレスティン軍の主な進路

エルス地峡

東マグナ・ウル海

西マグナ・ウル海

イアナス市

グインエステナル
(旧グランフォルムス)

ゼクジア帝国↑

帝都ワシユト

ブレマーズ城

フォルシア自由国↑

メイエン↑
帝国

←フロンティア

ラーカディア大陸

オレアナ
諸王連合

北ハスミーナ市

南ハスミーナ市

ベルナ王国↑

レオン王国↑

1292年
カインスベルグ会戦

内海

カカータ朝

←フロンティア

レムリアルブルグ

アエイヌ諸国

ヴァレスティンは、エステナ降臨戦争開始以来、占領地での改宗などの活動の他に、ハーフエルフ(＝エルヴ)を狩る「墮天使狩り」を行っていた。特に、カイネスベルグ会戦で敗れ、遠征軍が大きな打撃を被って以降は、未占領地域への征服活動よりも、広大な占領地の経営に重心が移り、「墮天使狩り」も一層盛んになった。

南のラーカディアでも古来よりエルヴは蔑まれていたが、北のカルサスで信奉されていたエステナ教でのそれは、ラーカディアの慣習よりも厳しく、エステナ教を信奉するヴァレスティンの占領後は、エルヴたちはより過酷な扱いを受けることになった。

一方、エルヴの見目麗しさは、エルヴをほとんど見たことがなかったヴァレスティン人たちに、強く興味を抱かせた。

南のラーカディアのエルヴは高級娼婦となるものも居たため、占領地でエルヴを抱いたヴァレスティン人たちの中には、欲望のまま娼婦のエルヴに溺れたり、高値で売れる奴隷としてエルヴを扱って財をなし、権力を得るものまで現れ始めた。

折しも、ラーカディアに派遣された騎使団などヴァレスティン遠征軍の一部で、寒冷なカルサス大陸にある本国に戻らず、温暖で肥沃な地が多いラーカディア大陸の占領地に、自領を形成しようとする動きが芽生え始めていた。

本国も当然統制に乗り出したが、遥か遠方にある広大な占領地の管理は難しく、遠征軍なくして占領政策は成り立たないことから、なし崩し的に追認されていく例も現れ始めた。

こうして、規律が緩み始めたヴァレスティン占領地域では、エステナ教で忌むべきとされたエルヴが、ヴァレスティン人の間で重宝され、愛されもするという倒錯した事態が生じていく。

社会の最下層にいるエルヴたちの運命は、こうして少しずつ変わり始める…。

■本作の登場人物



◇ミルト♀

極上の双乳を持つ、ハーフエルフ(エルヴ)の少女。墮天(奴隷)娼婦。1児の母。

奴隷商人に捕らわれた後、エルヴを忌むエステナ教の司教ハインリフ卿の下で陵辱を受けていたが、ヴァレスティンの騎使であったラーレイに救われ脱出。その逃避行中、精液を必要とする治療のため、ラーレイと交わり懐妊。だが、その後ラーレイらとはぐれ、再びエステナ教徒の手に落ち、ヴァレスティン本土と占領地の境界にあるイアナス市に連れてこられた。

ラーレイのことが好きだが、彼には常に探し求めているハーフエルフの少女がいることや、子をもうけたとはいえ、あくまでそれが治療行為上での出来事であったことなどから、ラーレイを好きになることに、引け目を感じている。

ラーレイの子を懐妊したため、ヴァレスティンの制度上、形式的ながら、ラーレイの騎婦人(きふじん)となっている。また、甘く粘度の高い母乳の出る体質が、妊娠後により拍車がかかってきている。

もともと気弱かつ従順な性格であることと、生んだばかりの子どもを奪われ、弱みを握られていることなどから、理不尽な命令に従わされており、ヴァレスティン人のファウロ大司教の子を生むための奴隷妻にさせられた。

■本作の登場人物



◆ファウロ♂

ヴァレスティン人。
ヴァレスティン皇国の北部占領教区における大司教として
本国からイアナス市に來た巨漢の老人。
タークの父の上司にあたる。

中央教会(神皇庁)に入った若年期より信仰心は持っておらず、
教会も出世と政治の道具としか考えていない。

古来より苛烈な「墮天使狩り」が進み、
ほとんどエルフ、エルヴを見ることのないカルサス大陸で
過ごしてきたため、ミルトに強い関心を示す。

ルスターに無理強いしてミルトを呼び、強引に抱いた後、
ミルトに奴隷妻となり、自分の子を生むように要求する。



◆ルスター♂

ヴァレスティン人。娼館でのミルトの担当者。
イアナス市に移る前は様々な娼館に従事しており、
担当娼婦らを利用して身を立ててきた。

日増しに規律が緩んでいく占領地で、貴族や聖職者相手に根回しに励み、
イアナス市で大きな力を持つに至った。
抱くことを禁止されている担当娼婦のミルトも、好き勝手に犯している。

ミルトの肉体や母乳の虜になり執着心を抱く一方で、
同じくミルトに執着心を抱くタークという特権階級の少年に便宜をはかった。

そうして墮天娼館に足繁く通うようになってしまったタークの存在を利用し、
タークの母エウティミアを揺さぶって陥れ、
自分に都合良く使える牝奴隷として調教しようとしている。

■本作の関連人物



◆ターク♂

ヴァレスティンの少年。
第一身分(聖職者階級)の父(ライニンゲン卿)を持つ特権階級の子(三男)
占領地での植民や同化を促進するための、
エステナ教の布教・改宗活動を行う父に連れられて、
北のヴァレスティン本国から、
南のカルサス大陸にあるイアナス市へとやってきた。

堕天娼婦のミルトに一目惚れし、娼館に足繁く通うようになってしまう。
ミルトを好きな一方で、彼女への強い執着心や
独占欲といった複雑な感情が育ちつつあり、
彼女を女性でなく牝堕天使として扱ったり、
時に姉や母を投影するような言動も表出するようになってきている。
大人顔負けの巨根の持ち主。



◇エウティミア♀

ヴァレスティン人。タークの実母。
多産で有名な名門アブスブルド家の七女。
貴族に嫁いだ姉たちと違い、修道院に入っていたが、
先妻を亡くした後、さらなる男児を必要としていたタークの父と、
ライニンゲン家との結びつきを強めたいアブスブルド家の利害が一致して、
無理矢理還俗させられ、嫁ぎ、タークを生んだ。

政略結婚であることや、夫とは年が離れていることなどもあって、
夫婦仲はあまりよろしくない。
アブスブルド家の伝統か、巨乳で子をなしやすい体質の熟れた美女。

自身の唯一の子であるタークを大切に思っているが、
ルスターによって罠にはめられ、
タークと無理やり近親相姦させられている。



◆ラーレイ♀

ヴァレスティン人。
ヴァレスティンの騎使であったが、エステナ教の教義上、
忌むべき存在とされていたハーフエルフの少女・エリエと出会い、
考え方に変化が生まれ、彼女を閉塞した生活から連れ出した。

だが、その後の戦乱と謀略の中でエリエと離ればなれになってしまい、
ヴァレスティンの騎使としての地位を事実上捨てて、
地下組織「南回帰線」に入る。

「南回帰線」の任務でミルトを救出後、
子宮内に寄生したシュカの実の発作を防ぐため、
膣内に精液を必要とするミルトと交わることになり、
それによってミルトが懐妊することに。

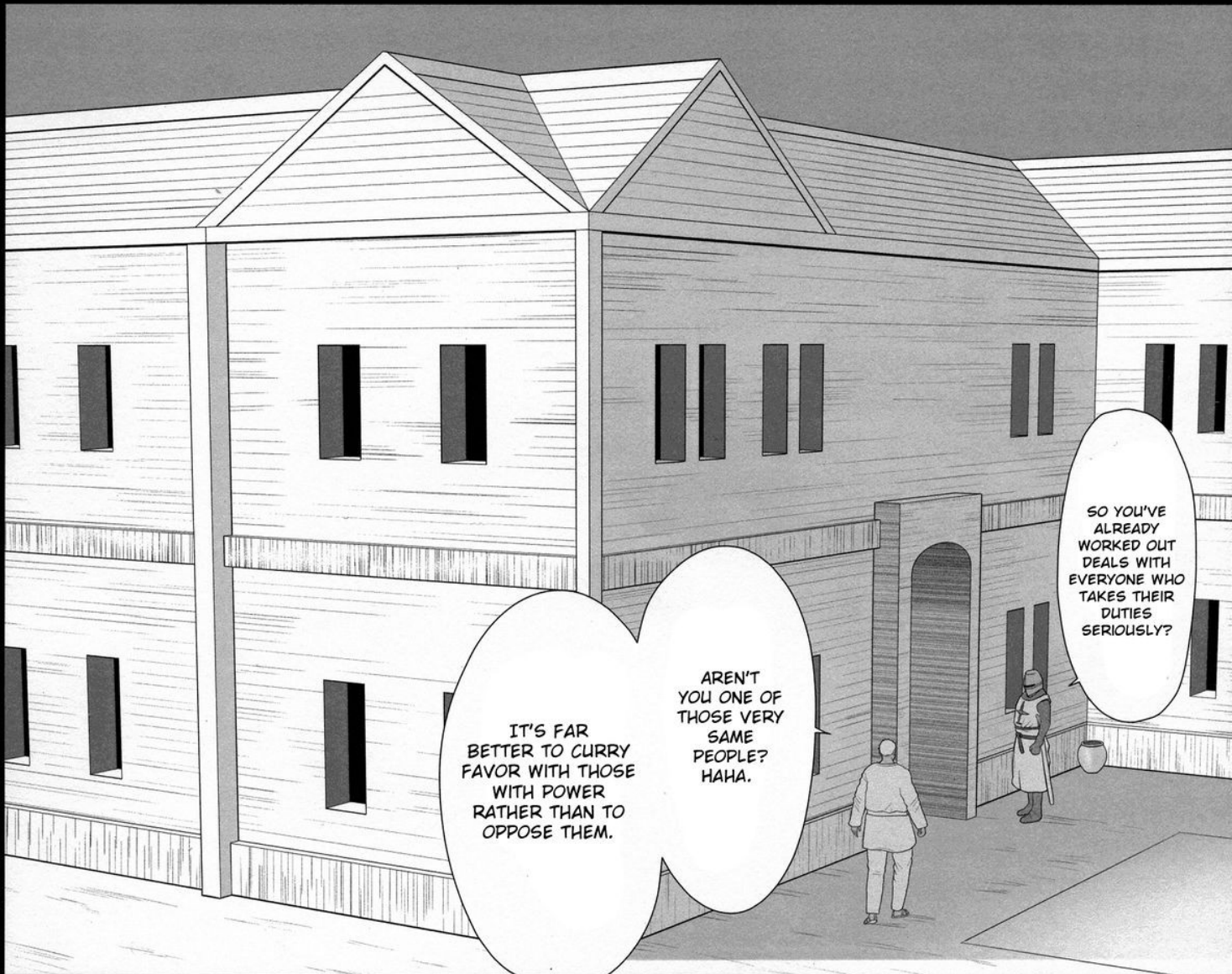
エリエを探し続けている。

BECAUSE
UNLIKE IN THE
MAINLAND, HERE
IN IANAS CITY
THERE AREN'T ANY
SENTRY KNIGHTS
WHO TAKE THEIR
JOBS SERIOUSLY
OR INQUISITORS
FROM THE AGENCY
OF THE GOD
EMPEROR.

THERE'S
NO NEED
TO BE SO
PARANOID.
I SAID IT'S
OKAY.

IT DOESN'T
LOOK VERY
GOOD TO HAVE
A MAN AFFILIATED
WITH A BROTHEL
OPENLY PROWLING
AROUND.

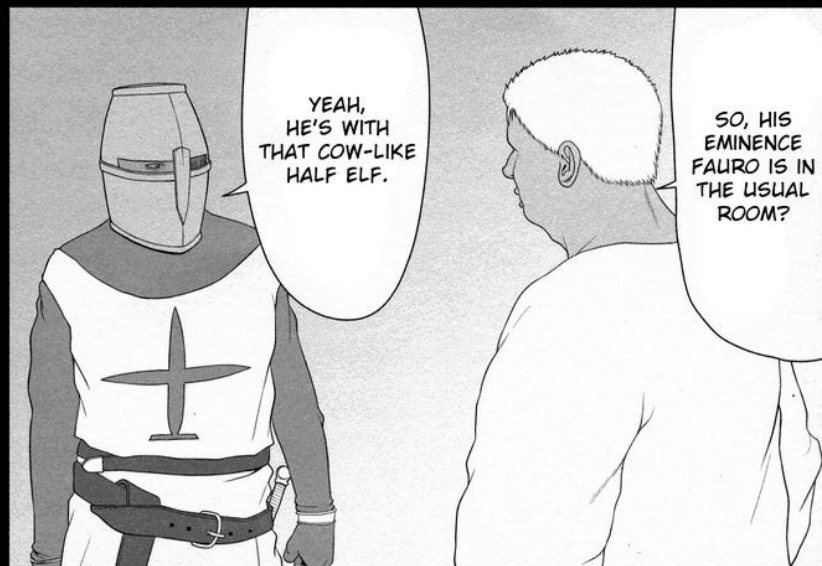
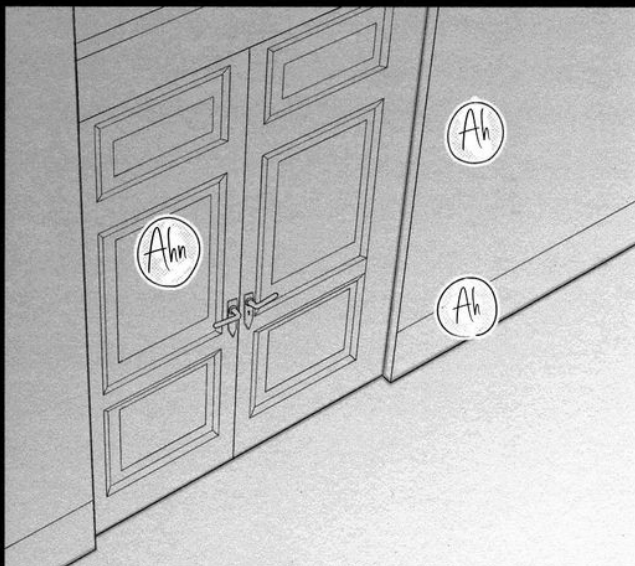
HEY, RUSTA.
COME IN
THROUGH
THIS WAY
INSTEAD
OF THE FRONT
ENTRANCE.



IT'S FAR
BETTER TO CURRY
FAVOR WITH THOSE
WITH POWER
RATHER THAN TO
OPPOSE THEM.

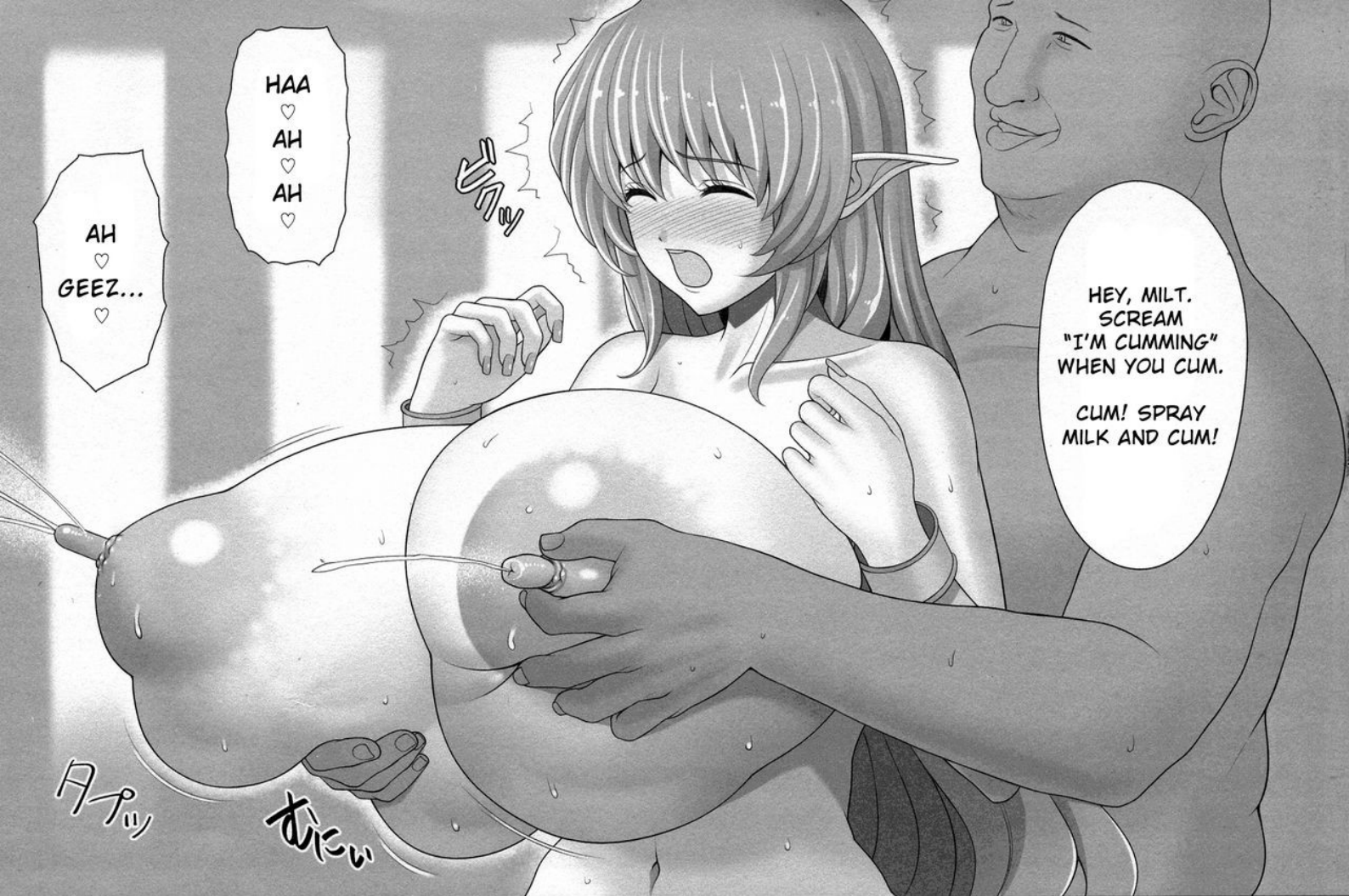
AREN'T
YOU ONE OF
THOSE VERY
SAME
PEOPLE?
HAHA.

SO YOU'VE
ALREADY
WORKED OUT
DEALS WITH
EVERYONE WHO
TAKES THEIR
DUTIES
SERIOUSLY?



YEAH,
HE'S WITH
THAT COW-LIKE
HALF ELF.

SO, HIS
EMINENCE
FAURO IS IN
THE USUAL
ROOM?





NOW,
I'M DONE
MILKING
YOU.

WHEN WAS
YOUR NEXT
DAY OF
OVULATION?

IT'S 2
DAYS
FROM
NOW...

BECOME
MY
EXCLUSIVE
SLAVE
WIFE,
AND
CONCEIVE
AND BEAR
MY
OFFSPRING.

SO
SHALL WE
GO TO BED,
MILT?
♥

FUFUFU.

SO IN
OTHER WORDS,
IT'S ABOUT TIME
TO GET KNOCKED
UP, ISN'T IT.
♥

I'LL POUR
LOTS INSIDE
SO YOU GET
FERTILIZED.
♥

ALL I HAD
TO DO WAS
SWALLOW THOSE
TERMS AND I
COULD LEAVE
THE BROTHEL
AND GET BACK
MY STOLEN
BABY TOO...

おっぱい



I'LL
INDULGE
YOUR
SELFISH
REQUEST.

MY SLAVE
WIFE. WHAT
POSITION
WOULD YOU
LIKE TO BREED
IN FOR THE
FIRST LOAD?

HUH...?

WHEN I
TAKE A LONG
HARD LOOK
AT YOU FROM
UP CLOSE,
YOU APPEAR
ALL THE
MORE
BEAUTIFUL.



DON'T BE RESERVED.
A WHORE SUCH
AS YOURSELF
MUST AT LEAST
HAVE A FAVORITE
POSITION,
RIGHT?

I.. I DON'T
PARTICULARLY
PREFER
ANY...
NGH!
♡

I'VE BEEN
GETTING BRED
IN THIS
ROOM
EVERY DAY
SINCE I
SWALLOWED
THOSE
TERMS.



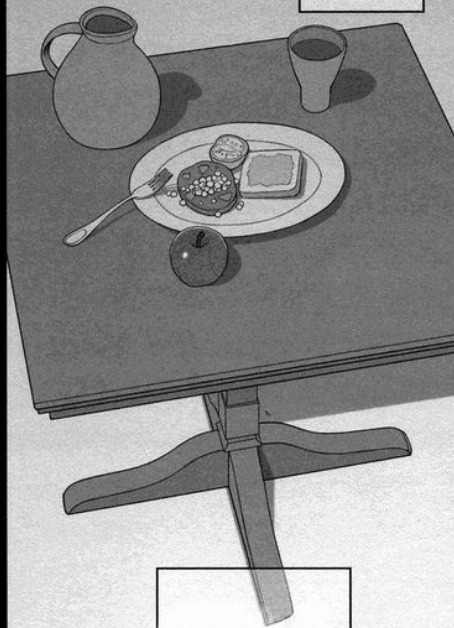
FINE...
REAR
ENTRY...

COME
ON!

COME ON.
♡
HURRY UP
AND TELL
ME YOUR
PREFERRED
POSITION.

WHAT POSITION
DID YOU USE
OFTEN WHEN
FUCKING YOUR
BELOVED KNIGHT
RALEIGH OR
WHATEVER HIS
NAME IS?

THE BED IS MUCH NICER THAN THE ONES AT THE BROTHEL.



THE NUTRIENT RICH FOOD CONTAINS RED FRUIT WHICH IS SAID TO BOOST FERTILITY.

NOT AT ALL...

PERHAPS YOU JUST HATE DOING IT WHILE LOOKING AT MY FACE (LAUGHS).

FUFUFU... YOU DON'T HAVE TO HIDE IT. ♥
EVENTUALLY YOU'LL FORGET ABOUT THE LIKES OF RALEIGH AND FALL IN LOVE WITH ME. ♥



EEK!

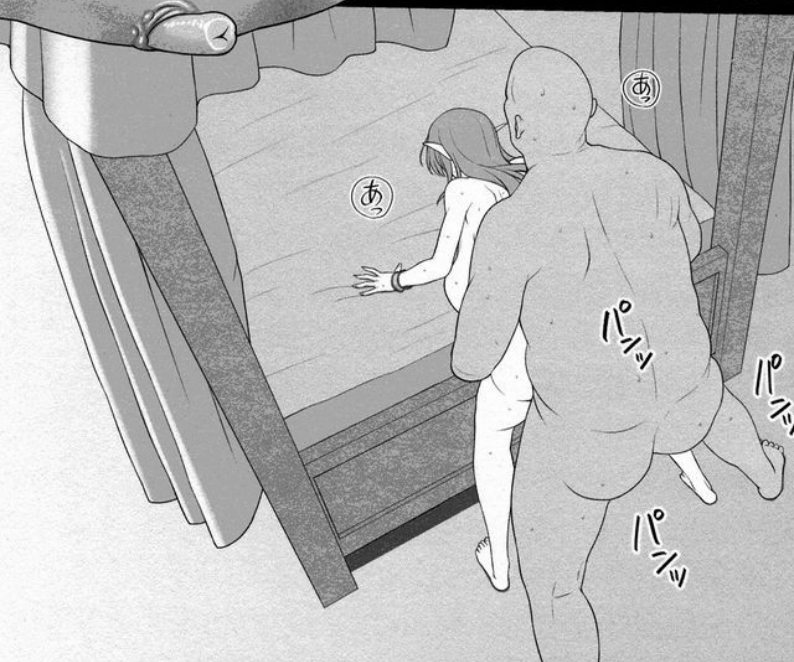
MIILT!
MIILT!





AS FAR AS I'M CONCERNED, IT'S NOTHING BUT A PRISON WHERE I'M BEING FORCED TO BEAR THE OFFSPRING OF A MAN I DON'T EVEN CARE ABOUT.

EVEN THOUGH YOU COULD SAY THIS ROOM IS FAR TOO LUXURIOUS FOR A HALF ELF LIKE ME...





IT'S...
OPEN.

COME
ON IN.



AHN!

IVE COME
TO REPORT
ABOUT THE
MATTER.



AHN!

AH!

AH!

YOUR
EMINENCE,
IT'S RUSTA.



AH...
AH!

OHH.
IS IT RUSTA...?

WHOA...
I'M CUMMING!

CUMMING!



AAH!

REGARDLESS
OF MY WILL,
HE KEEPS
CUMMING
INSIDE
AGAIN
AND AGAIN
AS HE
PLEASES.

Ah!
Ah!



HOWEVER,
WHEN MILT
FELL TO THE
FALLEN ANGEL BROTHEL,
AT THAT POINT
SHE LOST HER
MATERNAL RIGHTS...
THE CHILD IS
ALREADY
OFFICIALLY
THAT WOMAN'S...

OF COURSE
I DO.

SO, RUSTA.
HAVE YOU MADE
ANY PROGRESS
IN GETTING
BACK MILT'S
CHILD?

YOU
WERE ALSO
INVOLVED
IN SELLING
THE
CHILD...

...SO
NATURALLY
YOU HAVE A
SOLID GRASP
OF THE
TENDENCIES
OF THE
WOMAN WHO
PURCHASED IT,
RIGHT?

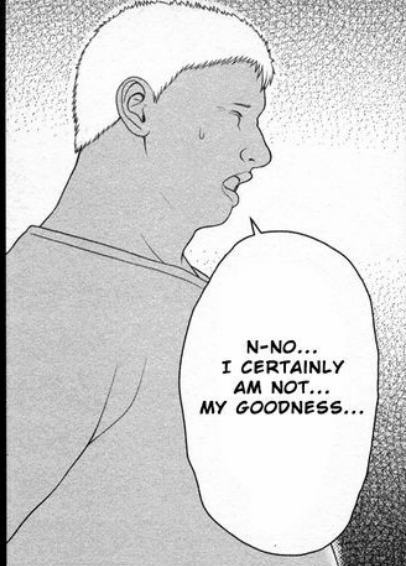
THE WOMAN
IS OBSESSED
WITH THE CHILD,
AND I'M HAVING
A BIT OF TROUBLE
"NEGOTIATING"
WITH HER.

WHAT'S MORE,
CHEESE AND BUTTER
MADE FROM MILT'S
BREAST MILK WAS
POPULAR AMONGST
NOBLE DILETTANTES
IN THE MAINLAND,
AND CUTTING OFF
THE SUPPLY MAY
CAUSE PROBLEMS.

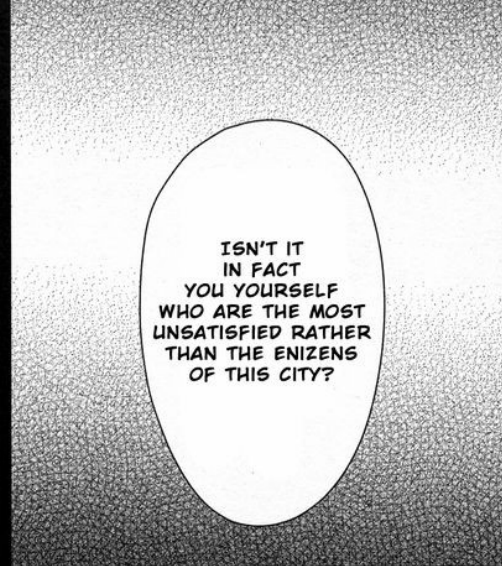
AND BY THE WAY...

THE DEPARTURE
OF MILT, WHO WAS
THE MOST POPULAR
GIRL AT THE BROTHEL,
IS CAUSING
DISCONTENT TO
SPREAD AMONGST
THE CITY'S PEOPLE.

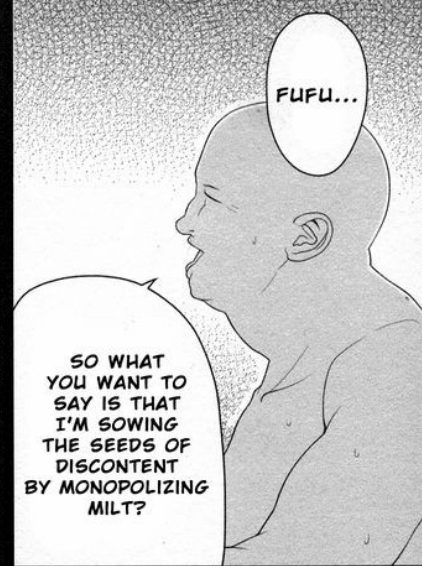
HYAN!
♡



N-NO...
I CERTAINLY
AM NOT...
MY GOODNESS...



ISN'T IT
IN FACT
YOU YOURSELF
WHO ARE THE MOST
UNSATISFIED RATHER
THAN THE ENIZENS
OF THIS CITY?



FUFU...

SO WHAT
YOU WANT TO
SAY IS THAT
I'M SOWING
THE SEEDS OF
DISCONTENT
BY MONOPOLIZING
MILT?

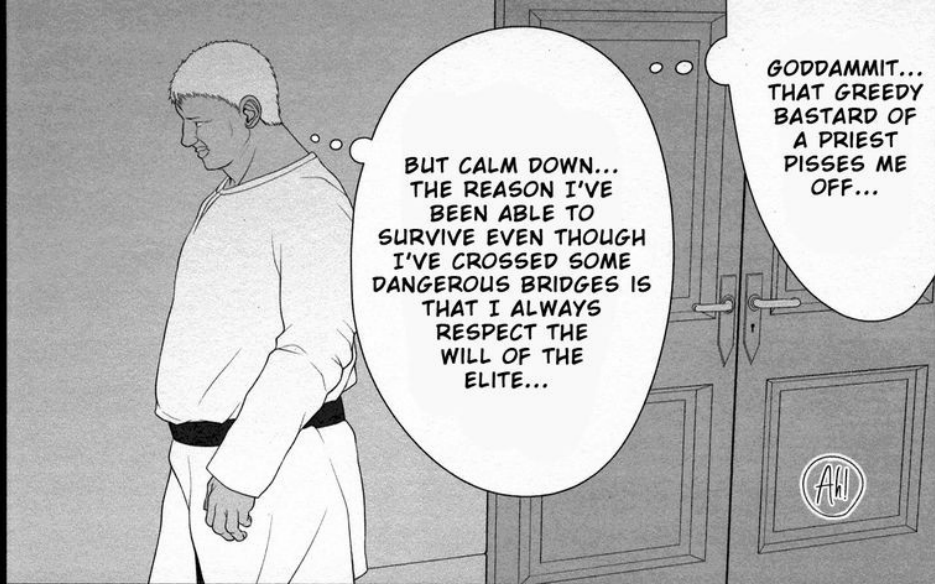


I'LL GIVE YOU
FUNDS AND
PERSONNEL FOR
THE PROCUREMENT
OF WHORES AND
"NEGOTIATION".

WELL FINE.
INCREASE
PROCUREMENT
OF WHORES TO CURTAIL
THE DISCONTENT.
SPEED UP THE PROCESS
OF THE SEXUAL
ENSLAVEMENT OF
HERETICS IN THE
OCCUPIED TERRITORY.

AND AS FOR
DEALING WITH
THAT WOMAN,
I DON'T MIND
IF YOU RESORT TO
MORE HEAVY-HANDED
"NEGOTIATION
TACTICS".

I'M EXPECTING
A GOOD REPORT
FROM YOU.



BUT CALM DOWN...
THE REASON I'VE
BEEN ABLE TO
SURVIVE EVEN THOUGH
I'VE CROSSED SOME
DANGEROUS BRIDGES IS
THAT I ALWAYS
RESPECT THE
WILL OF THE
ELITE...

GODDAMMIT...
THAT GREEDY
BASTARD OF
A PRIEST
PISSES ME
OFF...

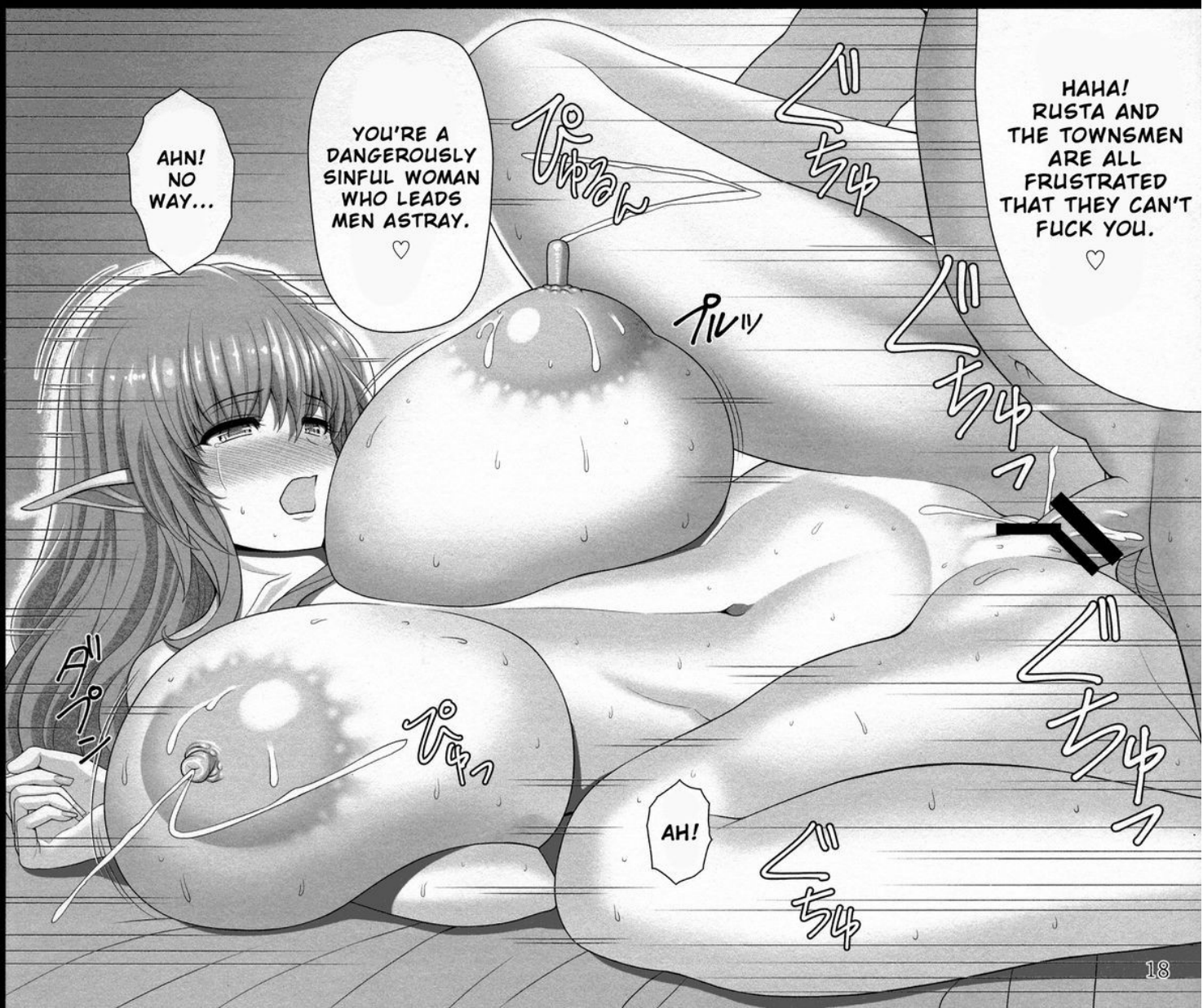


MILT IS MINE...
I'LL GET HER
BACK FOR SURE
SOME DAY...

ONCE FAURO
LEAVES THIS
MORTAL COIL,
I SHOULD
HAVE A
CHANCE TO
GET BACK
MILT...

HALF ELVES
LIVE A LONG
TIME...

AND I'M
YOUNGER
THAN
FAURO...



AHN!
NO
WAY...

YOU'RE A
DANGEROUSLY
SINFUL WOMAN
WHO LEADS
MEN ASTRAY.

HAHA!
RUSTA AND
THE TOWNSMEN
ARE ALL
FRUSTRATED
THAT THEY CAN'T
FUCK YOU.

YES!
FAURO-SAMA,
YOU'RE THE
ONLY ONE FREE
TO BANG MY
PUSSY!

HOWEVER,
NOW THOSE
GUYS CAN'T
EVEN LAY A
FINGER ON
YOU, RIGHT?

AHN!

パッパッ

パッパッ

AH!

たぽん

グチュ

グチュ

グチュ

グチュ

ズチュッ

BEG FOR
MY SEED,
LIKE A
PROPER
SLAVE
WIFE!

OOHH!
I'M CUMMING,
MILT. I'LL
POUR PLENTY
INSIDE!



I GET
CREAMPIED
WHILE BEING
MADE TO
REPEAT
WORDS
THAT I WAS
FORCED TO
MEMORIZE.

PLEASE FILL
MY FILTHY
PUSSY WITH
PLENTY OF
YOUR SEMEN,
FAURO-SAMA!

AAH!
FAURO-
SAMA!

AAH...
AH!

AHN!

AH!

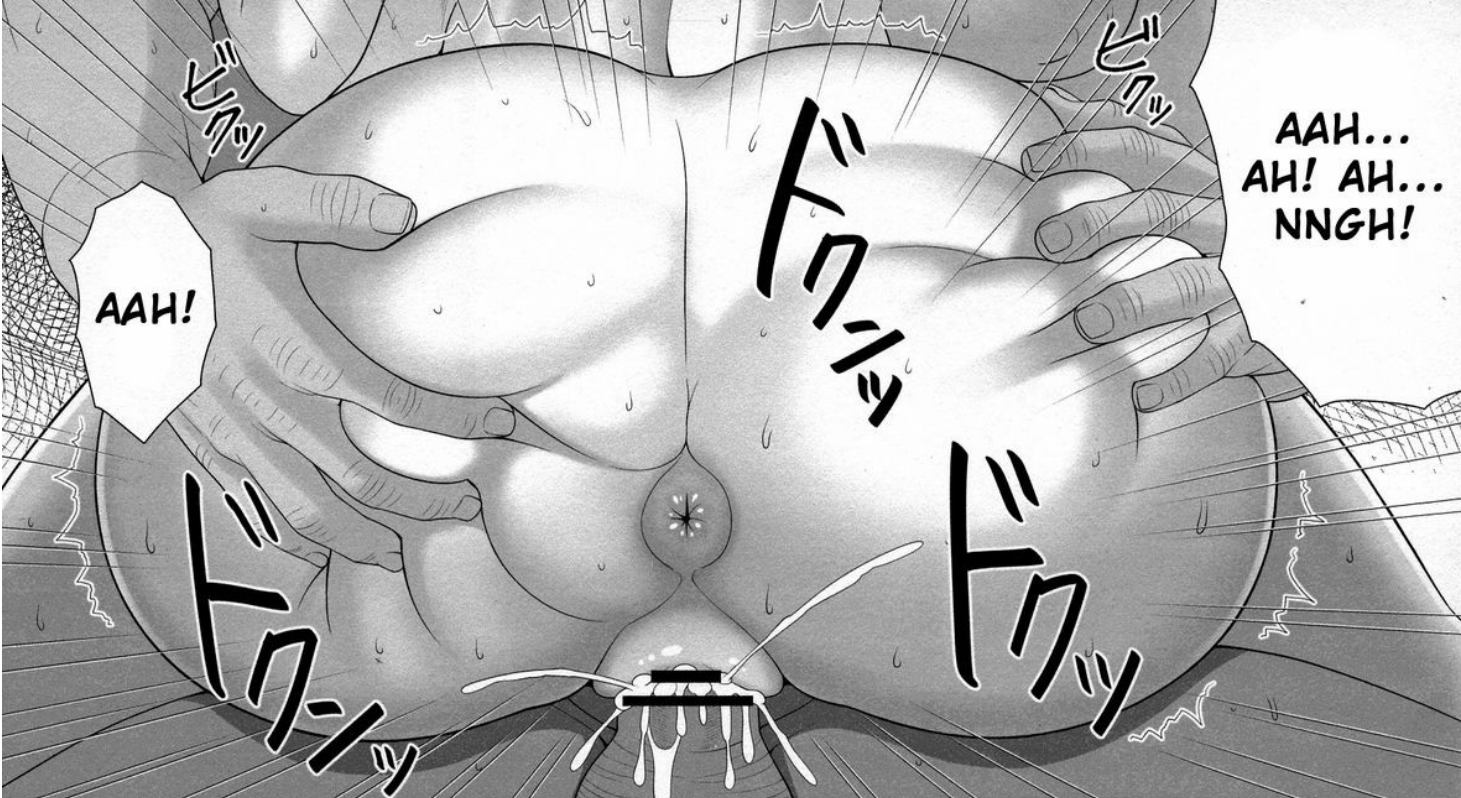
UHAAHAA!
GOOD!
SQUEEZE
MORE!

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ





UH...
UHM...
TITFUCK...

NOW,
WHAT DO
YOU WANT TO
DO NEXT?



ふはあ



I'M TRYING
TO TITFUCK HIM
AS MUCH
AS POSSIBLE
TO REDUCE THE
NUMBER OF
CREAMPIES, WHICH
LEAD TO
PREGNANCY, BY
EVEN JUST
A LITTLE.

HAHAHA.
♡
TITFUCK AGAIN
TODAY TOO?
YOU REALLY
LIKE THAT,
DON'T YOU.
♡

I GUESS I
WANT YOU TO
GET OFF
REALLY GOOD,
FAURO-SAMA...

Y-YES.

TITFUCK
IS MY
SPECIALTY...

にゅわう

ひゅん

BECAUSE
NO MATTER HOW
MANY TIMES HE
EJACULATES,
FAURO-SAMA'S
DICK GETS
HARD AGAIN
DUE TO MY
BREAST MILK...

HN!

BUT
PERHAPS MY
EFFORTS
ARE ALL FOR
NAUGHT...

NGH!

AH!
♥

FUFU...
YOUR TITFUCK
IS AS EXCEPTIONAL
AS ALWAYS. ♥
YOU ALMOST MADE
ME FORGET THAT
MY OBJECTIVE IS TO
IMPREGNATE YOU. ♥

AH!

DUE TO ALL
THE VIOLATION AND
TRAINING, IT'S AS IF
I GO INTO HEAT
WHenever I TOUCH
A DICK, AND MY TITS
SWELL WITH MILK...
I RESENT MY OWN TITS...



AAH!
AAH!

OOOH!



MNN!
♡

じゅわん

じゅわん
じゅわん

はむ

MN!
♡

I'LL SUCK UP EVERY
LAST DROP FROM
HIS URETHRA
TO MINIMIZE THE
AMOUNT OF SEMEN
THAT GETS BLASTED
INTO THE DEPTHS
OF MY VAGINA...



IT'S TIME
TO FINISH
BREEDING YOU
FOR TODAY.
♥

NOW...
LIE DOWN.
♥



GOOD
GIRL...

ALRIGHT...
YOU ALWAYS
SUCK IT LIKE
A CHAMP.
♥



HN...

I SEEM
TO BECOME
REJUVENATED
WHEN I'M PLOWING
YOU.
♥

I FEEL
LIKE I COULD
KEEP GOING
ENDLESSLY.
♥

UGH...







CUM
MIN
G!!



Next Fantasia...



□あとかき

こんにちは、そしてはじめまして。
eltol (えるとー) です。

この度は拙作をご購入いただき、ありがとうございます。

今回は、イベント合わせの本でなく、
イベント目にて絶対に本を作らないといけ
ないというスケジュールではなかったの
で前から試してみたいなと思っていたこ
とを印刷所さんと相談しながらやってみ
た本になりました。
いつもよりほんの少しページ数が多いのもそのためです。

最近は熟女風絵を描くことも多いので、
ミルトを描くと自分でも新鮮だったりします。

ミルトと他のキャラを絡ませつつ、
お話を進めていけたら、と思っていますので、
よろしくお願いいたします。

あと、エンジェル倶楽部さんで
表紙やピンナップ等を描かせていただい
ていますので、そっちもどうかよろしく
お願いいたします。

eltol 拝

■奥付

- 誌名 エルという少女の物語X8
- 発行 少女交錯 (しょうじょこうさく)
- 発行日 2017年 (平成29年) 9月1日
- 発行責任者 eltol (えるとー)
- 連絡先 eltol@nifty.com
twitter ID ; elt0le
- 印刷 PICO 様

※18歳未満の方の閲覧や購読は禁止です。

※本書の一部、または全部を
無断複製・転載・アップロード等することは
禁止です。